

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」新小幡校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>			支援内容により個室と広いスペースを使い分けています。
	②	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>			複数担当制による業務のカバ一体制を構築しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている		<input type="radio"/>		現在、スロープや手すりなどが必要なお子様は通所しておりませんが、今後、必要なお子様がご利用される時は適切に対処いたします。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	<input type="radio"/>			毎朝、清掃とアルコール消毒を行っています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			事業所評価アンケートを実施して、改善に努めています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>			事業所のホームページで公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		<input type="radio"/>		今後、必要に応じて実施を検討します
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>			定期的に研修に参加しています。
適切な支援の	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	<input type="radio"/>			保護者様に要望を伺った上で、NCプログラム（認知・言語促進プログラム）に沿った課題に取り組めるように支援計画を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>			

提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			長期目標と短期目標を設定して計画を作成しています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			保護者様の要望を踏まえつつ、お子様が興味関心を持って楽しく課題に取り組めるように教材や内容を工夫してプログラムを作成しています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○			月ごとに集団活動も組み合わせた支援計画を作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			毎朝、ミーティングを行い確認しています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			振り返りは、次の日の朝、ミーティングで行い今後の方針を確認し共有しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			支援後、毎回、支援記録を作成します。
関係機関や保護者との連携	⑲	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○			定期的に行っています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			担当指導員、または児発管が出席するようにしています。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○			今後、連携を検討します。
	㉒	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○			医療的ケアが必要なお子様や重症心身障害のお子様は現在通所しておりません。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○			医療的ケアが必要なお子様や重症心身障害のお子様は現在通所しておりません。
	㉔		○			

	⑳	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○		個別支援計画や支援記録などの情報を提供できる体制を整えています。
	㉑	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○		個別支援計画や支援記録などの情報を提供できる体制を整えています。
	㉒	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			児童部会に参加して研修を行っています。
	㉓	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		地域交流会については限られた支援時間の中で実施が難しいことから現在、実施しておりません。個々のお子様の状態に応じて、必要があれば個別支援計画に組み込んだ上で実施いたします。
	㉔	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		今後、検討します。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			支援終了後、フィードバックの時間を設け、その中で子どもの状況を保護者と伝えあい、子供の状況や課題について共通理解を持つようになっています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		○		今後、検討します。
保護者への説明責任等	㉗	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			入会時に、規運當定、負担額などについてくわしく説明を行っています。
	㉘	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			
	㉙	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			支援終了後のフィードバックの時間、定期的に行うモニタリングの時間などに相談に応じています。時間が足りない場合は、別日に「相談支援」の時間を設けて相談に応じています。
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		今後要望があれば検討します。

	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			いただいた相談や、申し入れに対しては、全職員で共有し、会議で対応等について決定後、迅速かつ適切に対処しています。また、「相談支援」の時間を設けて相談に応じています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			教室内にイベントの予定やお知らせなどを掲示し、各保護者様に手紙を配布したり、口頭でも情報をお伝えしたりしています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○			個人情報に関する書類は鍵付きキャビネットに保管しています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
非常時等の対応	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		現在は実施しておりませんが、今後必要があれば実施を検討します。
	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し職員や保護者様の手の届く場所に提示しています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			月に一度、水害や地震などの各テーマに沿って防災訓練を行っています。また、お子様を交えた防災訓練も積極的に行っています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			ヒヤリハット事例集が起った際には報告書を作成し、職員間で情報を共有したのち保管しています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			研修に参加しています。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○				

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新小幡校

保護者等数（児童数）：6 回収数：6 割合：100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6					適切なスペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6					
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5			1		現在、スロープや手すりなどが必要なお子様は通所していませんが、今後、必要なお子様がご利用される時は適切に対処いたします。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	1				毎朝、清掃とアルコール消毒を行っています。また、体を十分に動かせるスペースを設けています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	6					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1				認知言語促進プログラムに沿った支援を提供しています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	1				認知言語促進プログラムに沿った支援を提供しています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5	1				保護者様の要望を踏まえつつ、お子様が興味を持って楽しく取り組めるように教材や支援内容を工夫しています。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3		1	2		来所された兄弟姉妹様も一緒に楽しめるような環境、企画を考えて参ります。
保護	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6					

者 へ の 説 明 等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	6				
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	1	2		3	「講師の方を招き保護者様からの質問にお答えいただく」という内容のママカフェを企画したいと考えています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5	1			モニタリングだけでなく、お子さまが「きらり」ご利用時に保護者様からの相談に応じています。また、保護者様から伺った内容については、全職員で共有しています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1		1	お子さまが「きらり」ご利用時に保護者様から伺ったお話について、家庭での対応の仕方等アドバイスをしています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2	2	1	コロナ過で控えていたママカフェを開催し、保護者様同士がお話しできる機会を設けます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4	1		1	お子さまが「きらり」ご利用時に保護者様の相談支援を行っています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6				
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3			3	定期的にホームページのブログを更新し、活動概要や行事予定のお知らせを掲載しています。また、自己評価の結果もホームページや教室にて公開しています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	5			1	個人情報に関する書類は鍵付き書庫に保管しています。
非 常 時 等	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5			1	各マニュアルを策定し、保護者様が自由に閲覧できる場所に置いて周知しています。

の 対 応	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4			2	月に1回、火災や地震など各テーマに沿って避難訓練を行い職員の動きをリハーサルしています。お子さまを交えた訓練も積極的に実施しています。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	6				お子さまの更なる成長の為、これからも職員一同尽力してまいります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	5	1			「きらり」って楽しいな。また来たいな。と思っただけのような支援を提供していきたいと考えています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。